

公益社団法人愛知県医師会 第21回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年10月16日(木) 午後3時5分～午後4時45分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通

大輪 芳 裕 西山 朗 檜尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子

瀬 瀬 雅 明 細川 秀 一 森 孝 生 城 卓 志 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明 榊 原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉 田 洋 一

議事録作成者 横地 宏 和

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者25名(うち理事19名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①特定非営利活動法人 東海循環器病診連携フォーラム(理事長 平山治雄)主催の第16回市民公開講座〔11/9(日)〕の後援について

②一般社団法人 愛知県薬剤師会(会長 村松章伊)主催の第7回 あいち・くすりフォーラム「妊娠と授乳のくすりと母と子の健康―母体合併症―」〔H27. 2/8(日)〕の後援について

③公益社団法人 愛知県歯科衛生士会(会長 長縄弥生)主催の第5回 県民公開シンポジウム〔H27. 3/8(日)〕の後援について

柵木会長より、1-(1)-①～③について一括承認を求め、承認された。

(2)一般社団法人日本総合健診医学会 第1回東海地方会(代表世話人 加藤秀平)主催の(一社)日本総合健診医学会 第1回東海地方会「地域の実情を踏まえ会員の相互理解と交流を目指して!」〔11/28(金)〕の後援について

市川理事より説明があり、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~3の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	11/6(木)	第3回 愛知県医師会地域医療政策研究機構	5階医師連盟会議室	伊藤(健)理事 大輪理事
2	11/10(月)	病院の認知症対応力向上事業 第8回 モデル事業企画支援会議	5階医師連盟会議室	野田理事 樋口理事
3	H27 2/7(土)	メンタルヘルスケア研修会	9階大講堂	西山理事 市川理事

3. 社保指導委員会委員の変更について

樫尾理事より説明され、愛知県小児科医会の委員を木戸真二先生から大城誠先生へ変更することが承認された。

—協議事項—

4. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明があり、名古屋市医師会より申請のあった2件の入会金徴収猶予申請が承認された。

5. 会費の減免申請について

西山理事より説明があり、名古屋市医師会より申請のあった会費減免申請が承認された。

6. その他

- ・厚生労働省「平成26年度 動物由来感染症対策(狂犬病予防を含む。)技術研修会」〔11/7(金)〕について
(厚生労働省主催：赤坂区民センター区民ホール)
伊藤副会長より説明があり、ご自身の出席が承認された。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合 第1回専門医のあり方検討委員会〔10/12(日)〕について
(中部医師会連合主催：名古屋ルーセントタワー)

大輪理事より、城(卓)理事より説明された、「専門医制度の最新情報と論点整理」、富山県医師会より説明された、「新たな専攻医認定制度における、指導医確保の問題について」の説明をされ、今回は、総合診療専門医について日医小森常任理事より講演していただくことになったと報告された。

柵木会長より、城(卓)理事へ説明された内容について質問され、城(卓)理事より、名古屋市立大学病院と芸術工学部との連携についての説明をされた。

2. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会平成26年度第1回運営委員会・第2回常任委員会・第64回全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会〔9/27(土)〕について
(全国医師会医療秘書学院連絡協議会主催：江陽グランドホテル)

大輪理事より、日本医師会の松原副会長から、社会保障審議会・医療保険部会の委員に就任したことを踏まえ、医療秘書に対し保険制度の中で点数が配分されて、各学院にとって使いやすいものになるよう努めるとの発言があった。また釜菴常任理事からは、4月から新しい教科書による養成が開始された。今後も医療秘書養成の普及拡大について引き続き努力するとの姿勢が示されたと報告された。

3. 平成26年度第3回日本医師会医療秘書認定試験委員会〔10/10(金)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)

加藤理事より、カリキュラムの変更に伴い、古い教科書と新しい教科書に対応した試験問題の作成について協議を行ったと報告された。

4. 第1回産業保健委員会〔10/1(水)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)

西山理事より、会長挨拶、委員長・副委員長指名、諮問、役員、委員、オブザーバーの紹介・挨拶があり、議事では、産業保健活動推進全国会議質問、要望事項を検討し、会長諮問についてのフリートーキングがあり、産業保健総合支援事業については、全国350ヶ所の地域窓口単位での希望を聞く、また、日本医師会認定産業医制度実施要項(H24.7~)の改訂について小委員会にて検討することになったと報告された。

5. 第36回産業保健活動推進全国会議〔10/9(木)〕について
(日本医師会主催：日本医師会館)

西山理事より、活動事例報告では、山梨県より、医師会の地産保事業への関わり、鹿児島県より、メンタルヘルス対策について報告があり、説明・報告では、厚労省より労働衛生行政の動向、治療と就労の両立支援について報告があったと説明された。

柵木会長より、産業医学振興財団について質問され、西山理事より、産業医研修会の補助金等を交付している財団であると回答された。

山本副会長より、山梨県と鹿児島県の産業保健総合支援センター所長の所属について質問され、西山理事より、医師会の役職を務めている方ではないと回答された。

山本副会長より、3事業1本化の件で質問はあったか確認され、西山理事より、地産保事業における産業医活動の傷害保険について発言があったと報告された。

6. かかりつけ医機能強化研修会～第2回日本医師会在宅医リーダー研修会～〔10/13(月・祝)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館大講堂)

野田理事より、ご自身を含め3名の先生が出席された。本研修会は診療報酬の地域包括診療加算および地域包括診療料の施設基準にある研修の一部として認められた研修会であり、愛知県医師会でもテレビ会議システムで中継をしたと報告された。

樋口理事より、県医師会館でのテレビ会議には145名の出席があったと報告された。

野田理事より、研修会の開催地域や受講時間の積算方法について課題があると発言され、柵木会長より、中部医連常任委員会で確認をすると発言された。

【本会関係会議について】

7. 広報委員会〔10/8(水)〕について

(501 会議室)

吉田理事より、校正班分担の確認、トップ原稿、表紙作品を協議した。広告については4件を審査し、2件を掲載了承したと報告された。

8. 学校健診委員会〔10/14(火)〕について

(6 階研修室)

吉田理事より、昨年引き続き、委員長を平光伸也委員、副委員長を都築一夫委員に依頼することとなった。1月の学校保健健診懇談会、3月の学校保健シンポジウムの演題について確認をした。また、7月に行われた心電図精度管理調査結果について中間報告が行われた。分析結果については、1月の学校保健健診懇談会で行う予定であると報告された。

9. 第2回愛知県医師会地域医療政策研究機構〔10/8(水)〕について

(801 会議室)

伊藤(健)理事より、ご自身が「愛知県地域保健医療計画」、「海部医療圏保健医療計画」、内海委員が「尾張東部医療圏保健医療計画」に基づき問題点等について説明を行い、それぞれの説明の後に、委員間にてディスカッションを行った。また、医療圏のデータについては一部の統計でバラバラであることが分かったと報告さ

れた。

1 0. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練〔10/7(火)〕について

(救急医療情報センター)

城(義)理事より、名古屋市南部を中心に集中豪雨による浸水被害に見舞われたとの想定で、訓練を実施した。医師会 16 機関、災害拠点病院 10 機関、基幹病院 6 機関の合計 32 機関が訓練に参加し、無線交信と広域災害システム(EMIS)への入力訓練、またメール・FAXでの情報収集も併せて行い、概ね滞りなく終了したと報告された。

1 1. 救急委員会〔10/7(火)〕について

(7 階研修室)

城(義)理事より、報告事項では、10月2日(木)までに行われた関係会議、御嶽山噴火の件等について報告がなされた。協議事項では、保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウム、第33回救急医療・災害医療シンポジウムについて検討がなされたと報告された。

細川理事より、御嶽山噴火の件について、検案医は長野県医師会から派遣していたと聞いたが、愛知県医師会も有事の際に検案医を派遣できるようシステムを構築中であると発言された。

1 2. 調査室委員会〔10/7(火)〕について

(5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、セルフメディケーション及び専門医に関する資料を提出し、意見交換を行った。なお専門医については、10月12日(日)に行われる中部医連専門医のあり方検討会での議論も踏まえ、次回及び次々回の委員会で引き続き協議することとした。また、MEDIFAXに掲載された記事について、担当委員より、テーマ別に解説し、意見交換を行ったと報告された。

1 3. 第3回産業保健部会幹事会〔9/26(金)〕について

(6 階研修室)

西山理事より、第36回産業保健活動推進全国会議について各地域産業保健センターからの出席予定者に対し確認及び説明を行った。また、日本医師会産業保健委員会への意見・要望等を伺ったと報告され、また、愛知労働局より報告のあったストレスチェックの実施の義務化について説明された。

1 4. 社保指導委員会〔9/30(火)〕について

(801~803 会議室)

樫尾理事より、東海北陸厚生局が実施する指導・監査の状況報告に加え、審査支払機関の進捗や取り組みなどに関する説明ならびに意見交換を行ったと報告され、また、「申出期限の6ヶ月を超える再審査申出の問題点」について説明された。

15. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1～3 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	9/28(日) 10/2(木) 10/5(日)	産業医研修会	延べ522名 118名 延べ517名	西山理事 市川理事
2	10/6(月)	医療安全に関する講演会	212名	細川理事 森理事
3	*8/9(土) *9/20(土) *10/11(土)	医療従事者の認知症対応力向上研修	93名 95名 83名	野田理事 樋口理事

*は共催・協賛等

【行政、その他関係団体等会議について】

16. 支払基金幹事会〔10/8(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

伊藤副会長より、電子レセプトの分析について、医療機関数及び件数・日数・点数、診療項目別・増減要因別点数の伸び率における用語の説明等、診療項目別・増減要因別点数の伸び率について資料に基づき説明された。

17. 平成26年度第1回臓器提供推進委員会〔10/3(金)〕について

((公財)愛知腎臓財団主催：愛知県東大手庁舎)

横井副会長より、愛知県の腎臓提供数は、以前は年間20件を超える年もあり全国トップクラスであったが、最近は低迷している。そのため臓器提供が適正に行われる社会作りを目的として、平成25年度に本委員会が設置された。今回は、「臓器移植対策事業実施要綱」により実施される事業の一つとして、平成26年度より特別地域支援事業が新設されたこと及び、院内体制整備事業等について説明されたと報告された。

柵木会長より、該当は生体かご遺体か質問され、横井副会長より、両方であると回答された。

18. 保険医協会との懇談会〔10/14(火)〕について

(5階医師連盟会議室)

大輪理事より、保険医協会より経済財政諮問会議、財政制度審議会、社会保障審議会医療保険部会にて検討された社会保障制度に関する見直し、医療機関の個別指導に関する選定理由の開示状況、消費増税に伴う控除対象外消費税の解決方法に関して、本会よりセルフメディケーションに関する現状及び国保改革に関する現状について資料の解説及び意見交換を行ったと報告された。

樋口理事より、国保に関する補足説明をされた。

19. 平成26年度第1回愛知県介護サービス第三者評価推進会議〔10/8(水)〕について

(愛知県主催：愛知県庁西庁舎)

樋口理事より、平成25年度介護サービス情報公表結果の報告と、今後実施するアンケートについて説明があったと報告され、また、アンケート内容について資料に基づき説明された。

20. 平成27年度妊婦・乳児健康診査に関する協議会〔10/8(水)〕について

(愛知県市長会・愛知県町村会主催：5階医師連盟会議室)

伊藤(富)理事より、前回(7/30(水))保留となっていた事項について、行政代表者と引き続き協議を行った。協議の結果、妊婦健診は、消費税が8%に増税されたことに伴う費用として、400円値上げすることとなった。また、乳児健診は、平成26年度診療報酬改定時の点数に基づき、1回目5,180円から6,120円(940円増)、2回目5,990円から6,120円(130円増)とすることで合意したと報告された。

【その他事項について】

21. 臓器移植対策推進功労者に対する厚生労働大臣感謝状贈呈対象者について

市川理事より、松尾清一(名古屋大学)先生が受賞されたと報告された。

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年10月16日